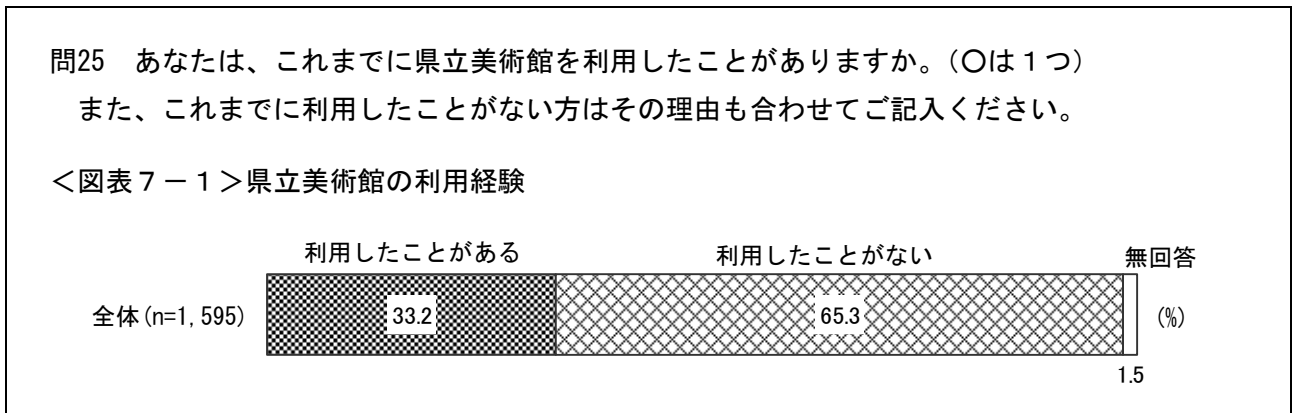


7 県立美術館について

（1）県立美術館の利用経験

◇「利用したことがある」が3割を超える



県立美術館を利用したことがあるかを聞いたところ、「利用したことがある」（33.2%）が3割を超えている。

一方、「利用したことがない」（65.3%）が6割台半ばとなっている。（図表 7-1）

「利用したことがない」を選んだ人の理由は以下の通り。

- ・興味や関心がない（202件）
- ・場所を知らない（126件）
- ・アクセスが良くない（117件）
- ・利用する機会がない（90件）
- ・存在を知らない（84件）
- ・どんな企画や展示があるか知らない（38件）
- ・企画や展示に魅力がない（27件）
- ・時間がない（18件）
- ・都内の美術館に行く（12件）
- ・引っ越してきて間もないので（6件）
- ・子どもが小さいため（5件）
- ・その他（22件）
- ・特になし（16件）

【地域別】

地域別にみると、「利用したことがある」は“千葉地域”（49.2%）が約5割、“印旛地域”（42.3%）が4割を超えて高くなっている。

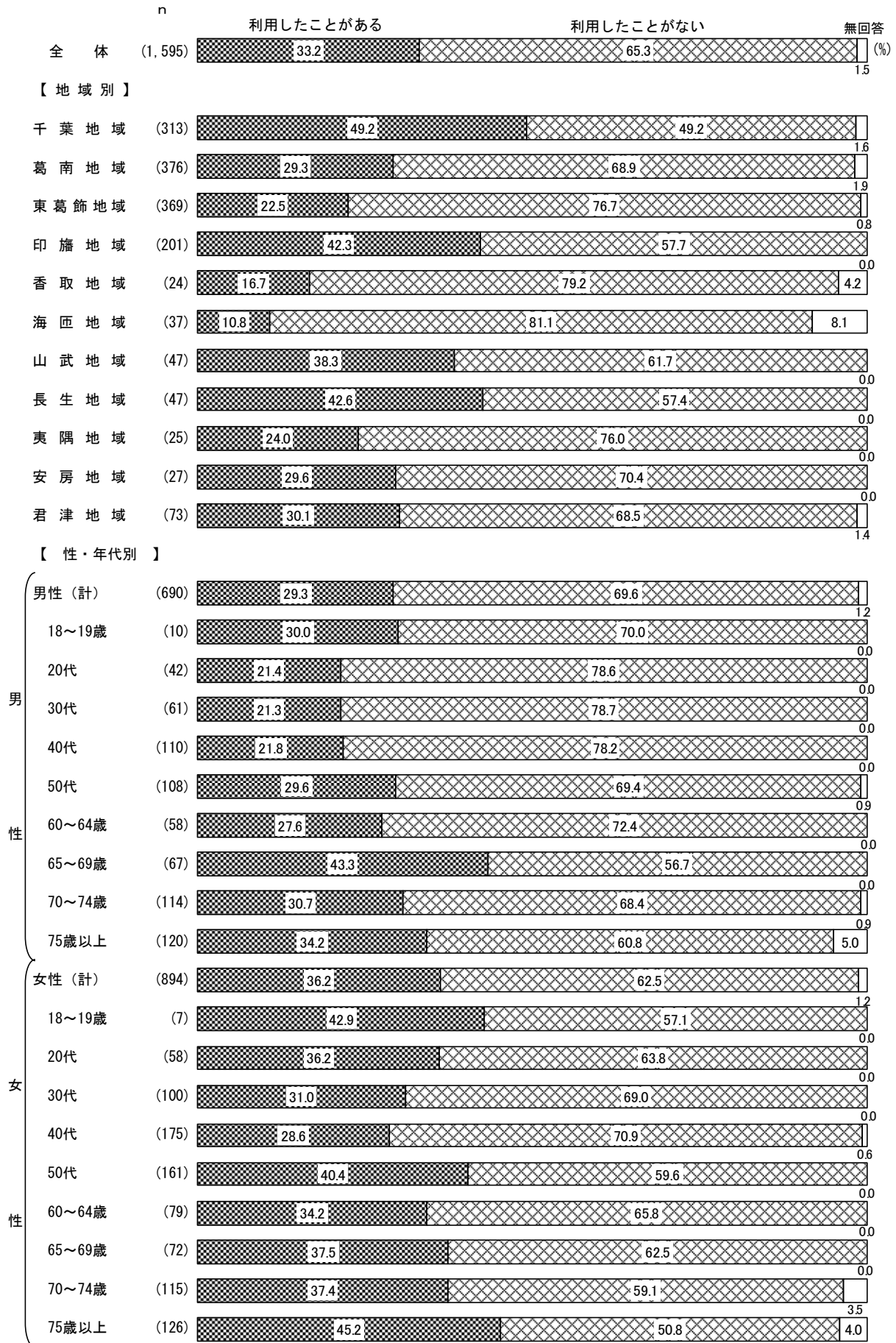
一方、「利用したことがない」は“海匝地域”（81.1%）が8割を超え、“東葛飾地域”（76.7%）が7割台半ばと高くなっている。（図表 7-2）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「利用したことがある」は女性の75歳以上（45.2%）が4割台半ば、女性の50代（40.4%）が4割で高くなっている。

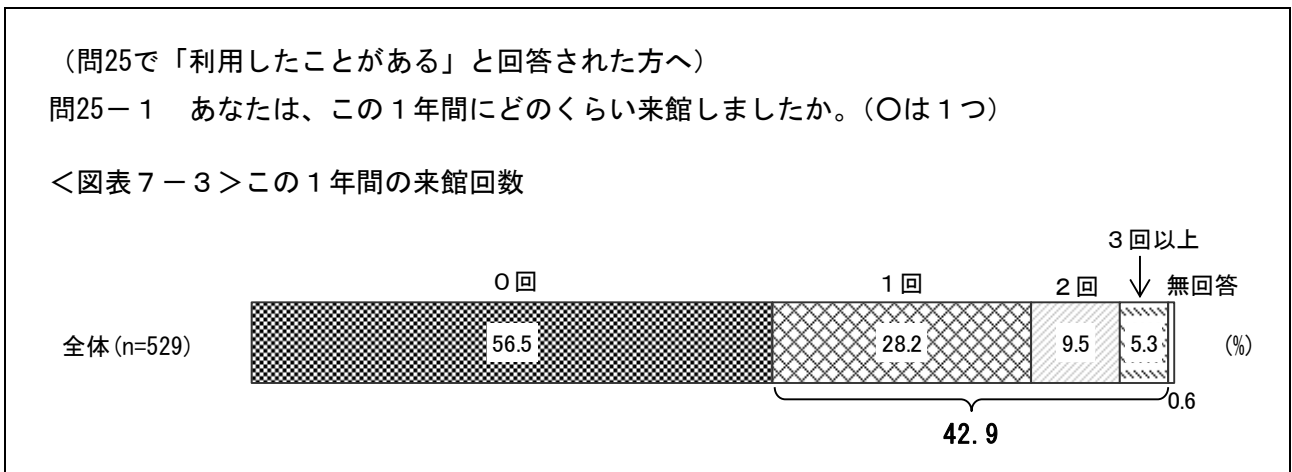
一方、「利用したことがない」は男性の30代（78.7%）と男性の40代（78.2%）が約8割で高くなっている。（図表 7-2）

<図表7-2> 県立美術館の利用経験／地域別、性・年代別



（1-1）この1年間の来館回数

◇『この1年間に来館したことがある（計）』が4割を超える



「県立美術館を利用したことがある」と回答した529人に、この1年間の来館回数を聞いたところ、「1回」(28.2%)、「2回」(9.5%)、「3回以上」(5.3%)の3つを合わせた『この1年間に来館したことがある（計）』(42.9%)が4割を超えている。

一方、「0回」(56.5%)が5割台半ばとなっている。(図表7-3)

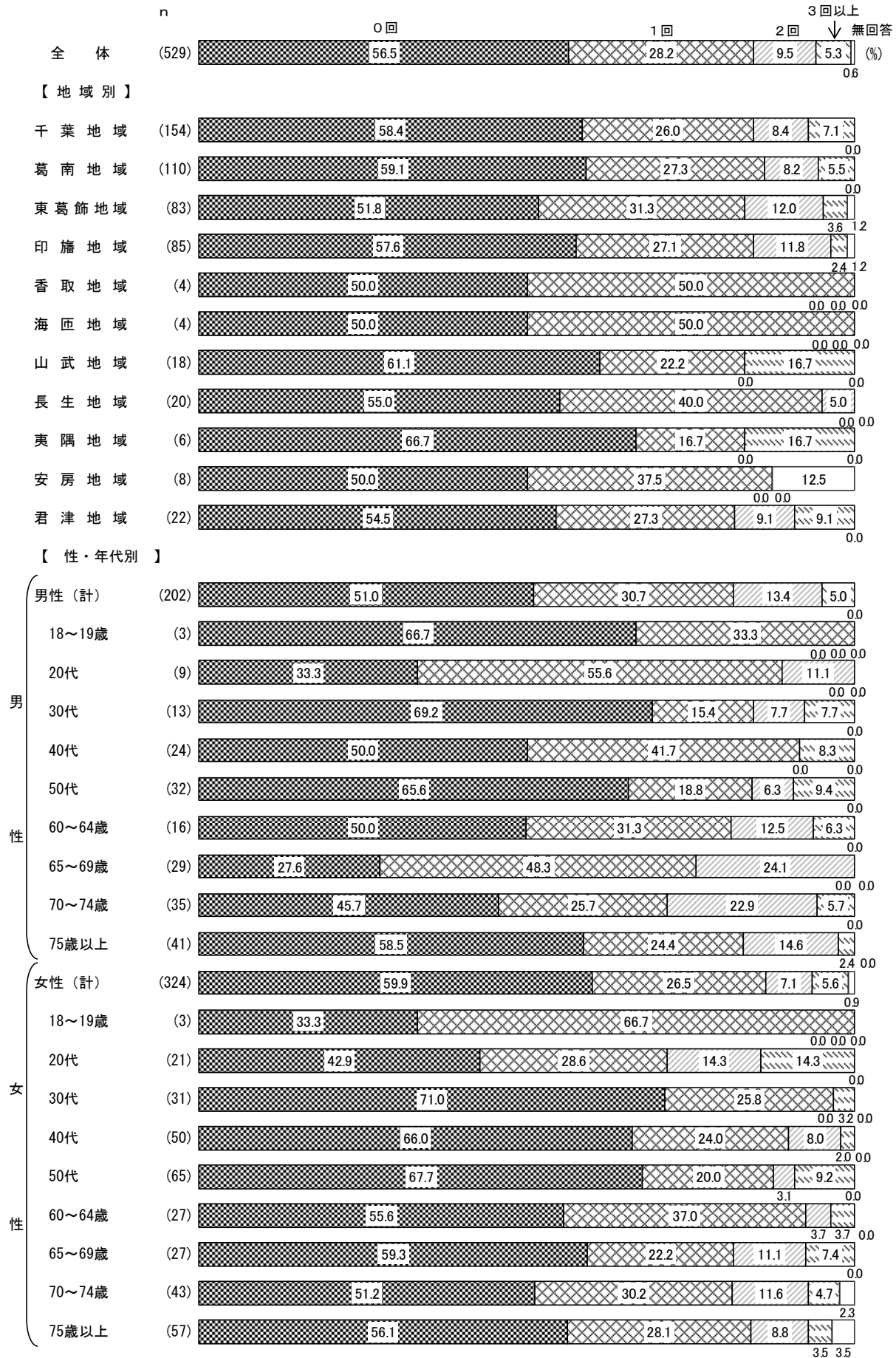
【地域別】

地域別にみると、大きな傾向の違いは見られない。(図表7-4)

【性・年代別】

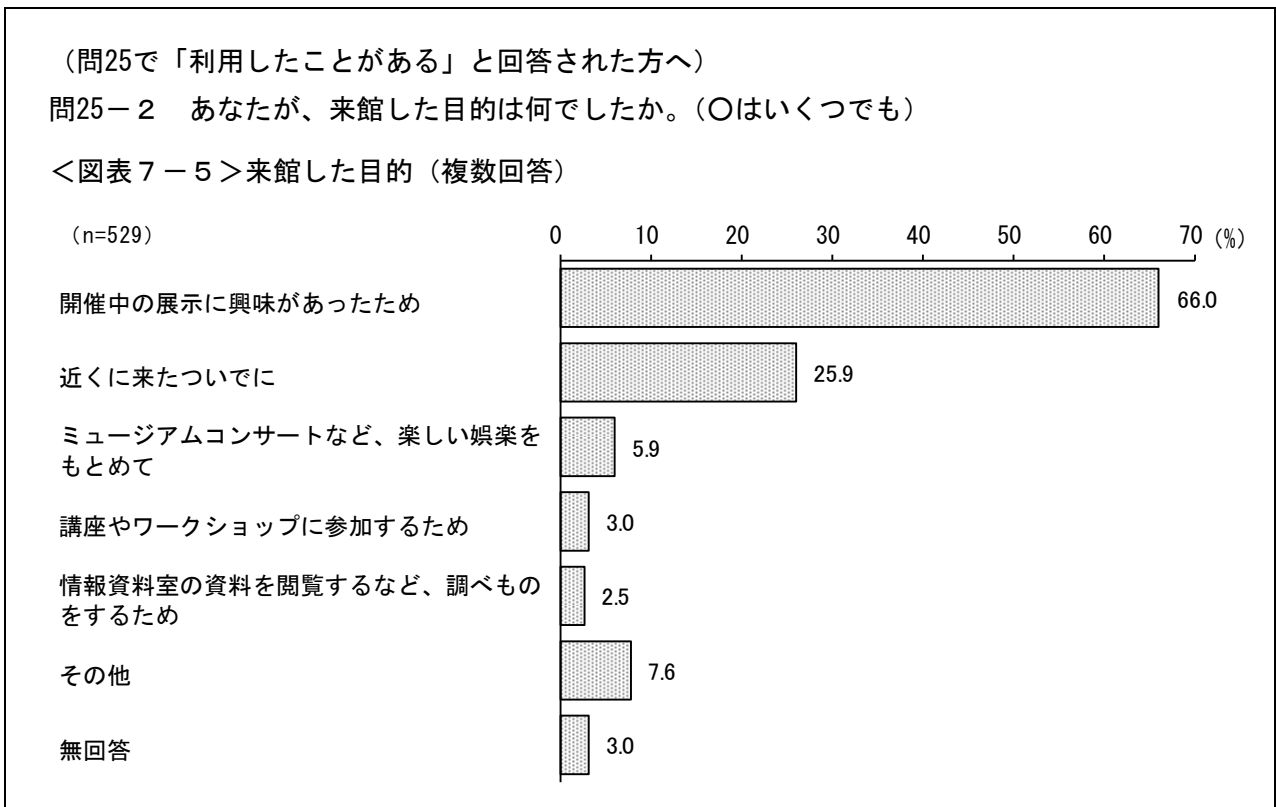
性・年代別にみると、基数は少ないものの、『この1年間に来館したことがある（計）』は男性の65～69歳(72.4%)が7割を超えて高くなっている。(図表7-4)

<図表7-4>この1年間の来館回数／地域別、性・年代別



（1－2）来館した目的

◇「開催中の展示に興味があったため」が6割台半ば



「県立美術館を利用したことがある」と回答した529人に、来館した目的を聞いたところ、「開催中の展示に興味があったため」（66.0%）が6割台半ばと最も高く、以下、「近くに来たついでに」（25.9%）、「ミュージアムコンサートなど、楽しい娯楽をもとめて」（5.9%）が続く。

（図表7－5）

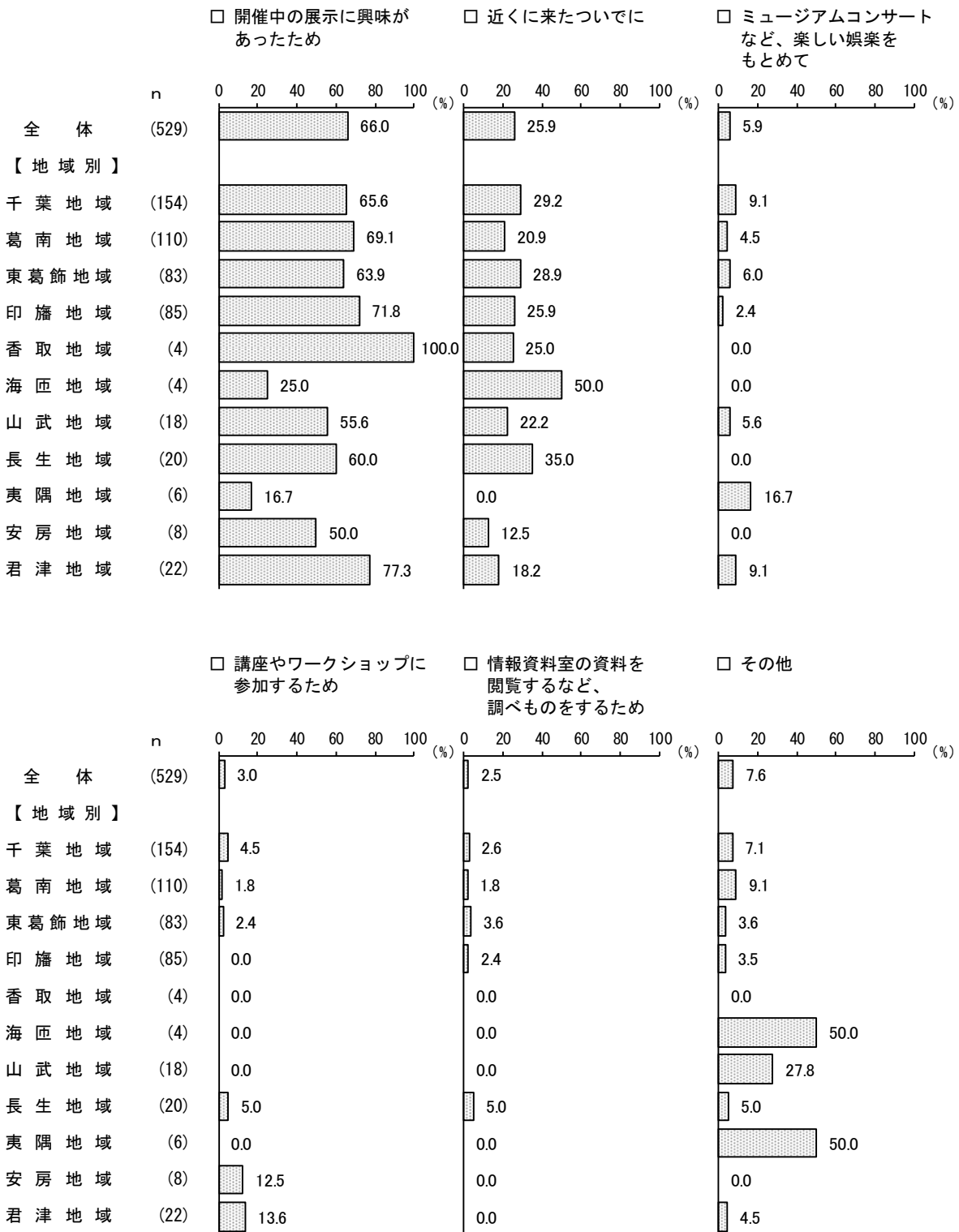
【地域別】

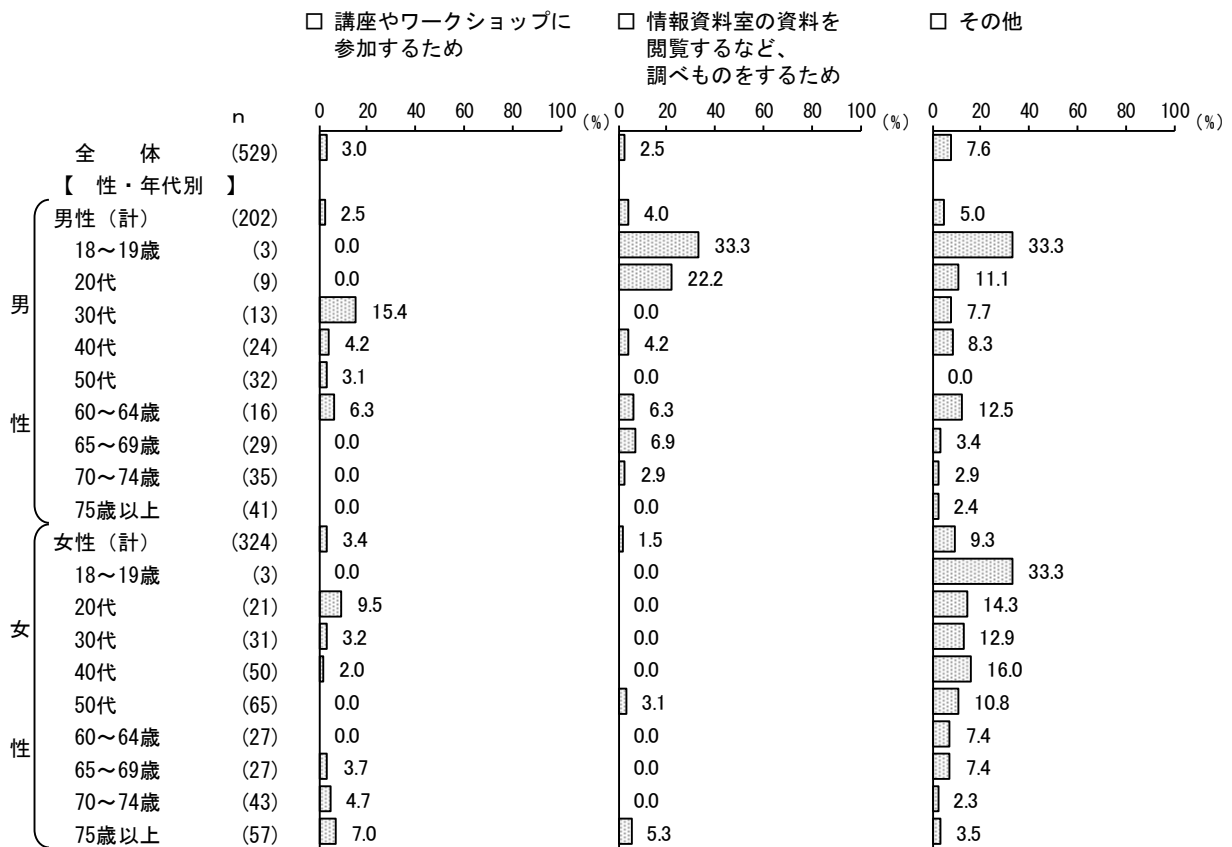
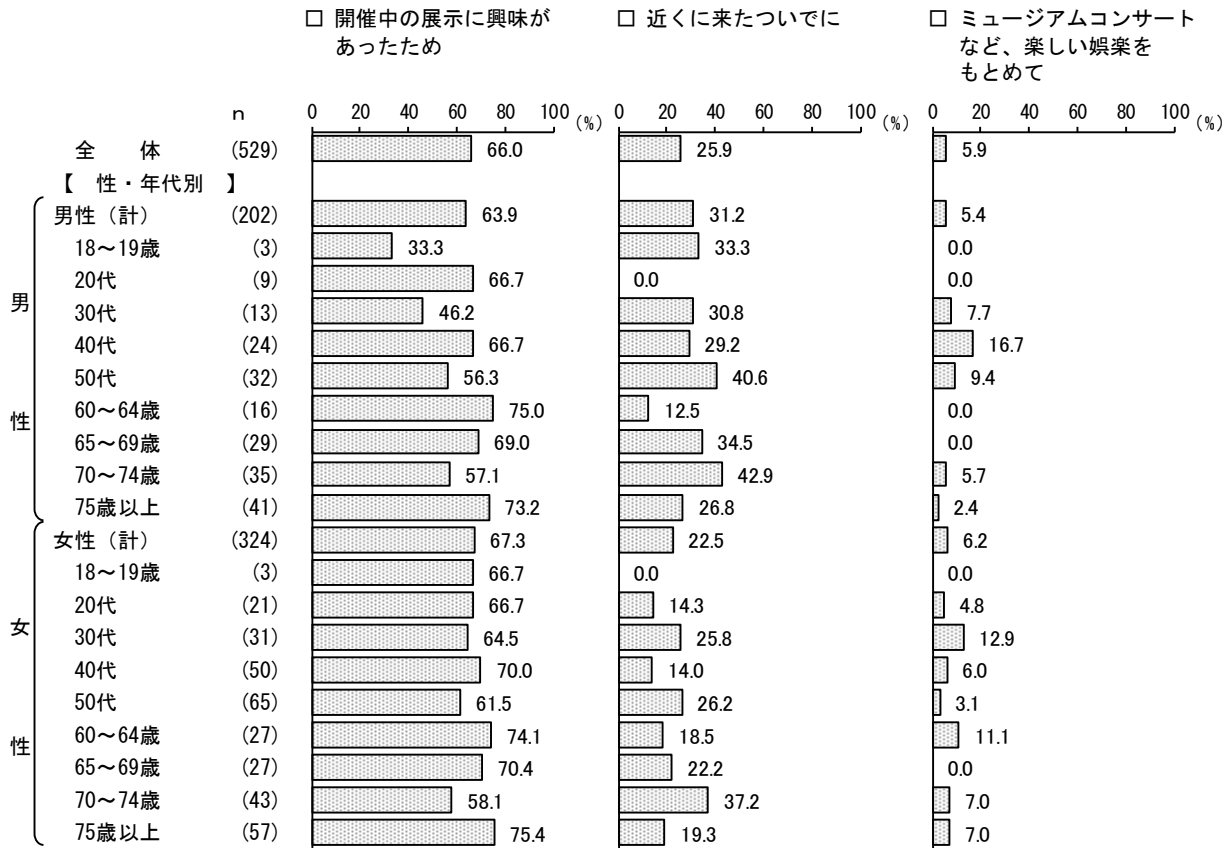
地域別にみると、大きな傾向の違いは見られない。（図表7－6）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「近くに来たついでに」は男性の70～74歳（42.9%）が4割を超え、男性の50代（40.6%）が4割で高くなっている。（図表7－6）

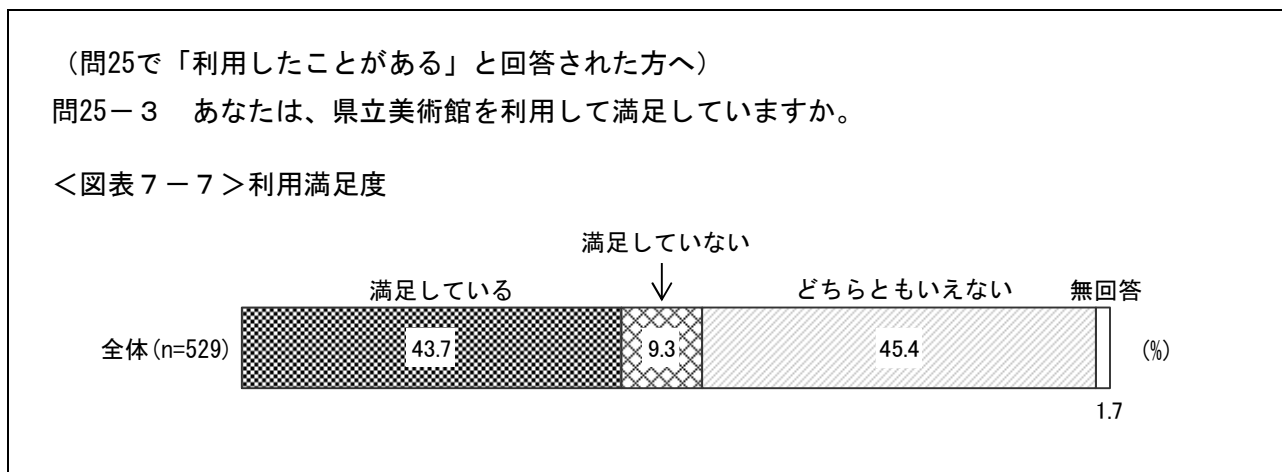
<図表7-6>来館した目的（複数回答）／地域別、性・年代別





（1－3）利用満足度

◇「満足している」が4割台半ば



「県立美術館を利用したことがある」と回答した529人に、利用して満足しているかを聞いたところ、「満足している」（43.7%）が4割台半ばとなっている。

一方、「満足していない」（9.3%）は約1割となっている。（図表7－7）

【地域別】

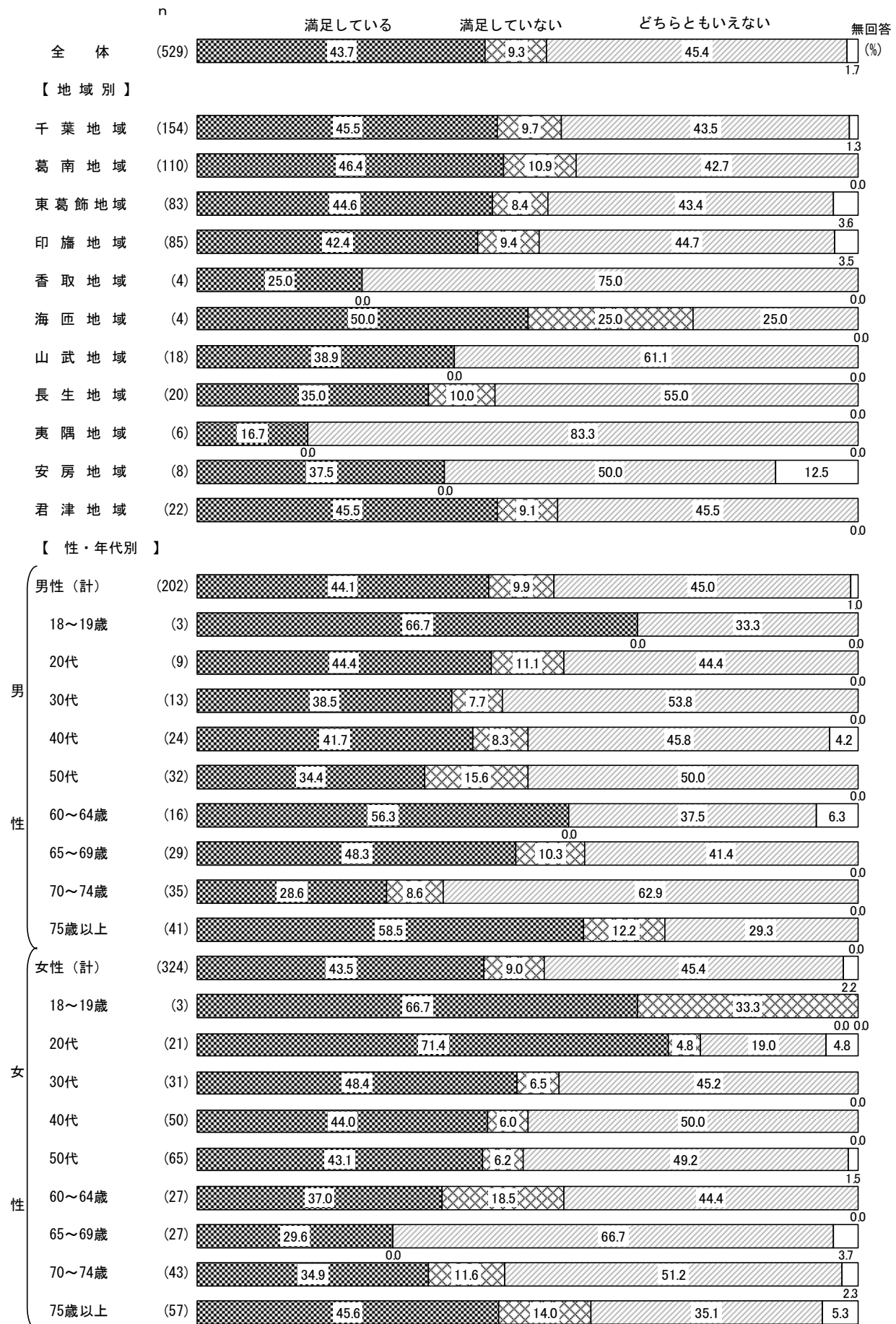
地域別にみると、大きな傾向の違いは見られない。（図表7－8）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「満足している」は男性の75歳以上（58.5%）が約6割で高くなっている。

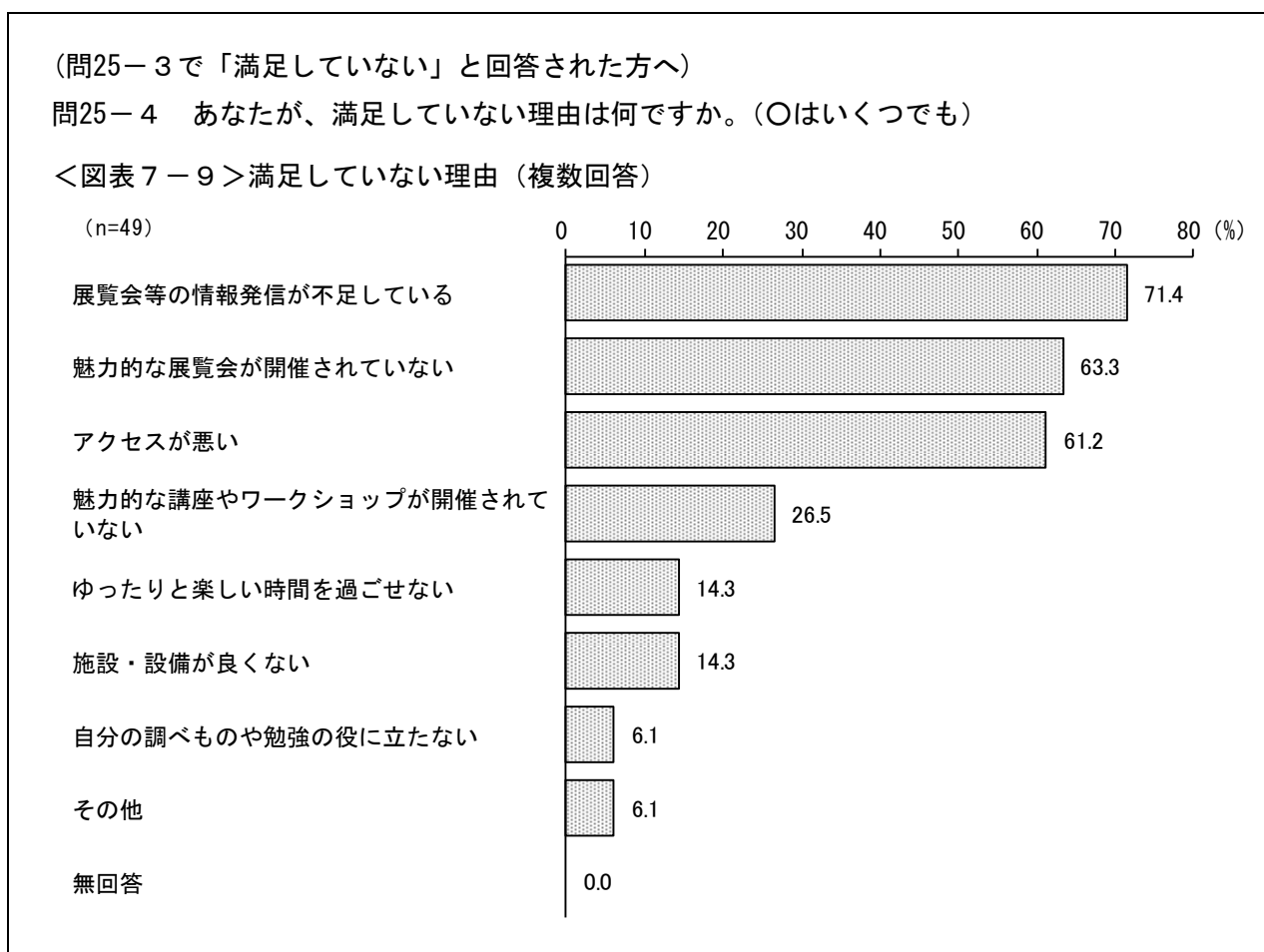
（図表7－8）

<図表7-8> 利用満足度／地域別、性・年代別



（1－4）満足していない理由

◇「展覧会等の情報発信が不足している」が7割を超える



「県立美術館を利用したことがあるが、満足していない」と回答した49人に、満足していない理由を聞いたところ、「展覧会等の情報発信が不足している」（71.4%）が7割を超えて最も高く、以下、「魅力的な展覧会が開催されていない」（63.3%）、「アクセスが悪い」（61.2%）が続く。

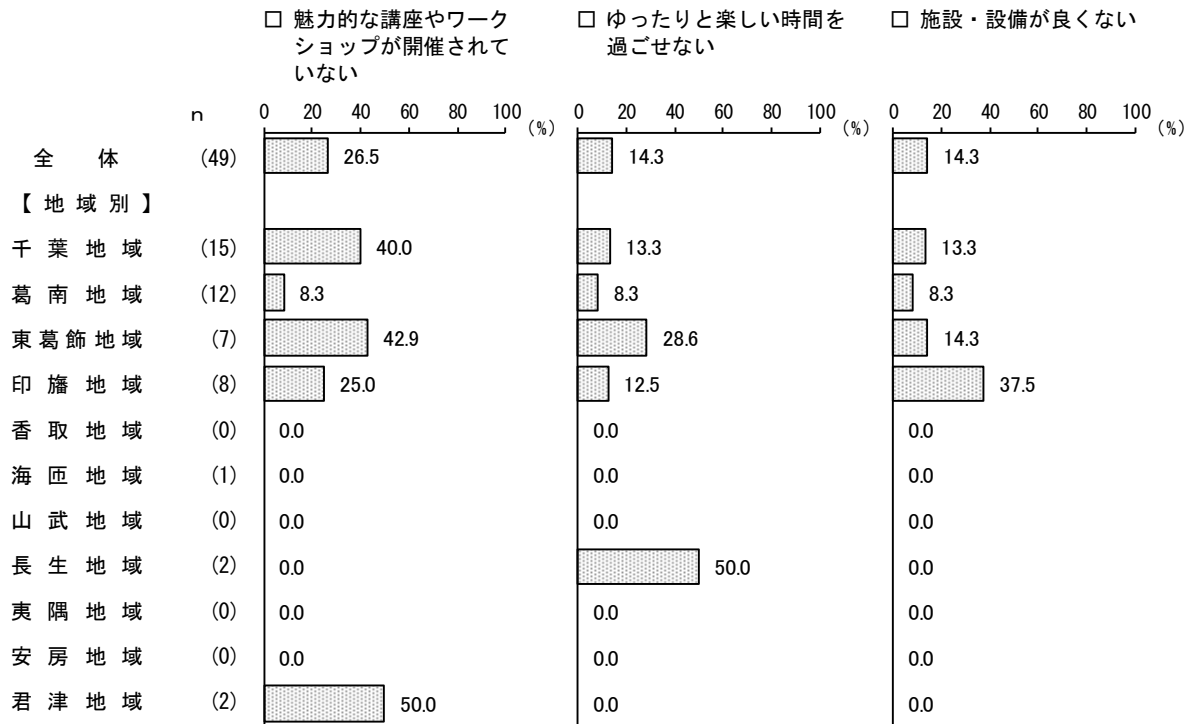
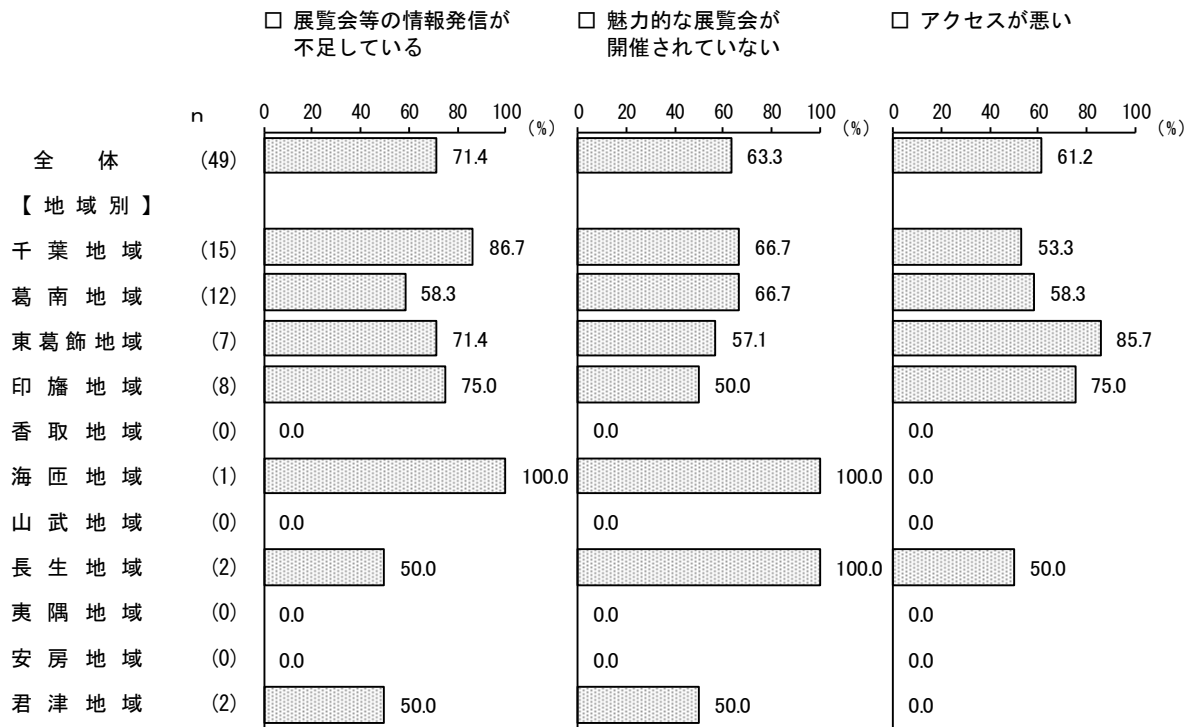
（図表7－9）

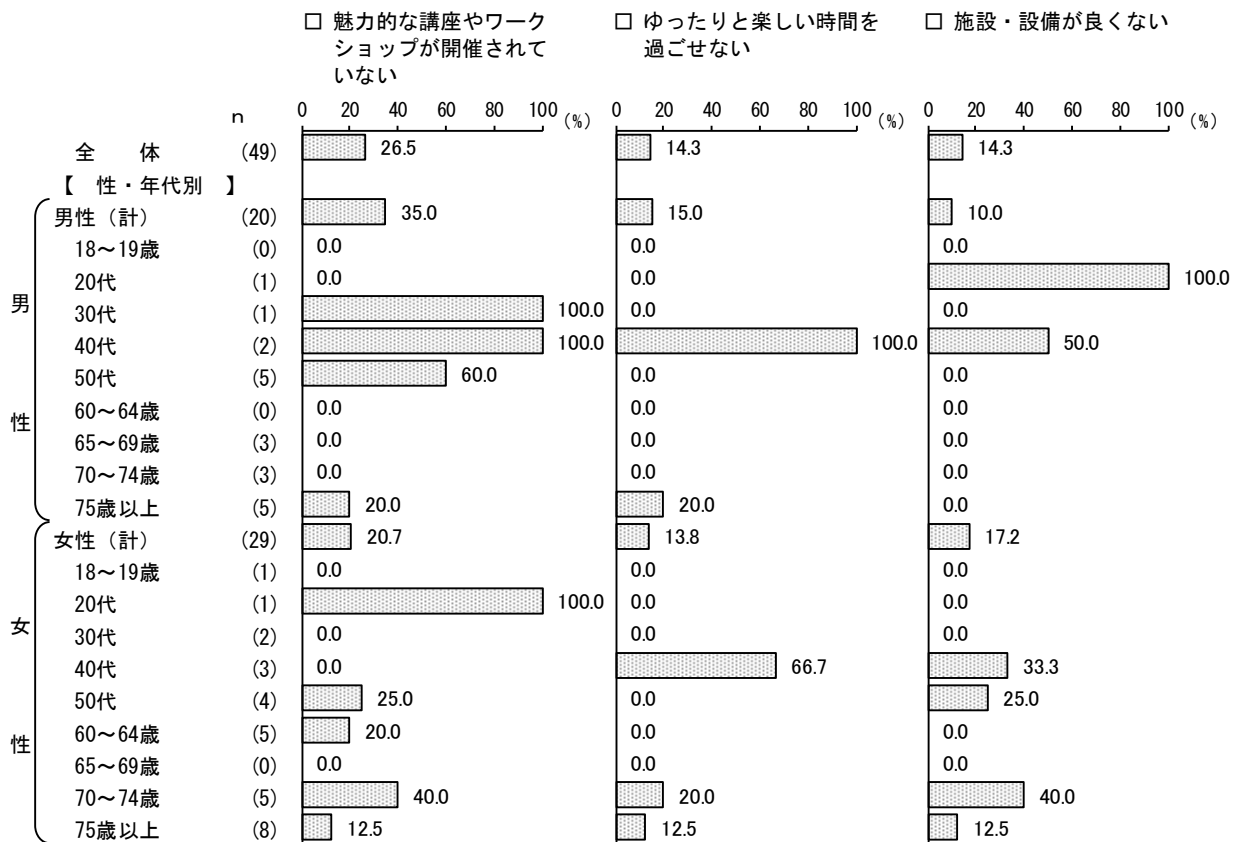
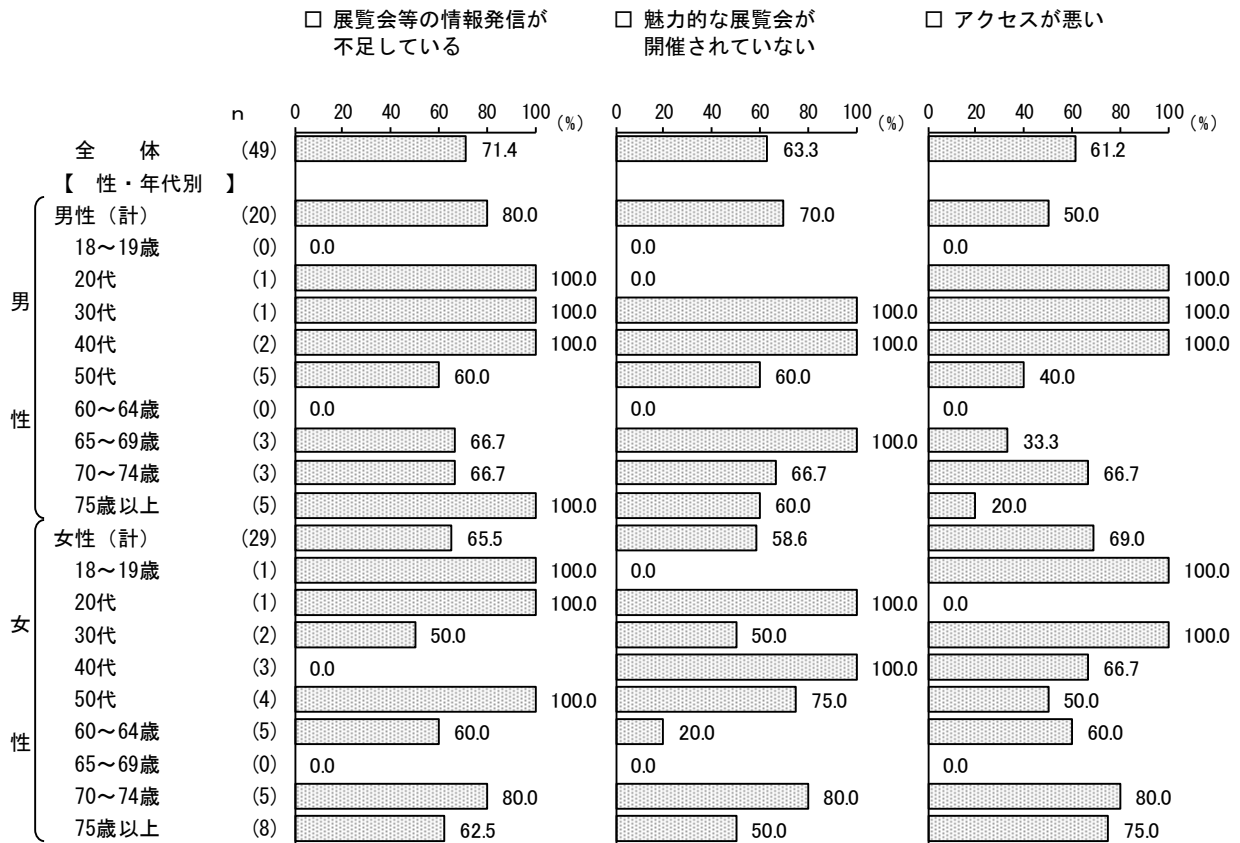
※サンプル数が少ないため、【地域別】及び【性・年代別】における属性の分析は触れていない。

（8ページ「報告書の見方（5）」を参照）

（図表7－10）

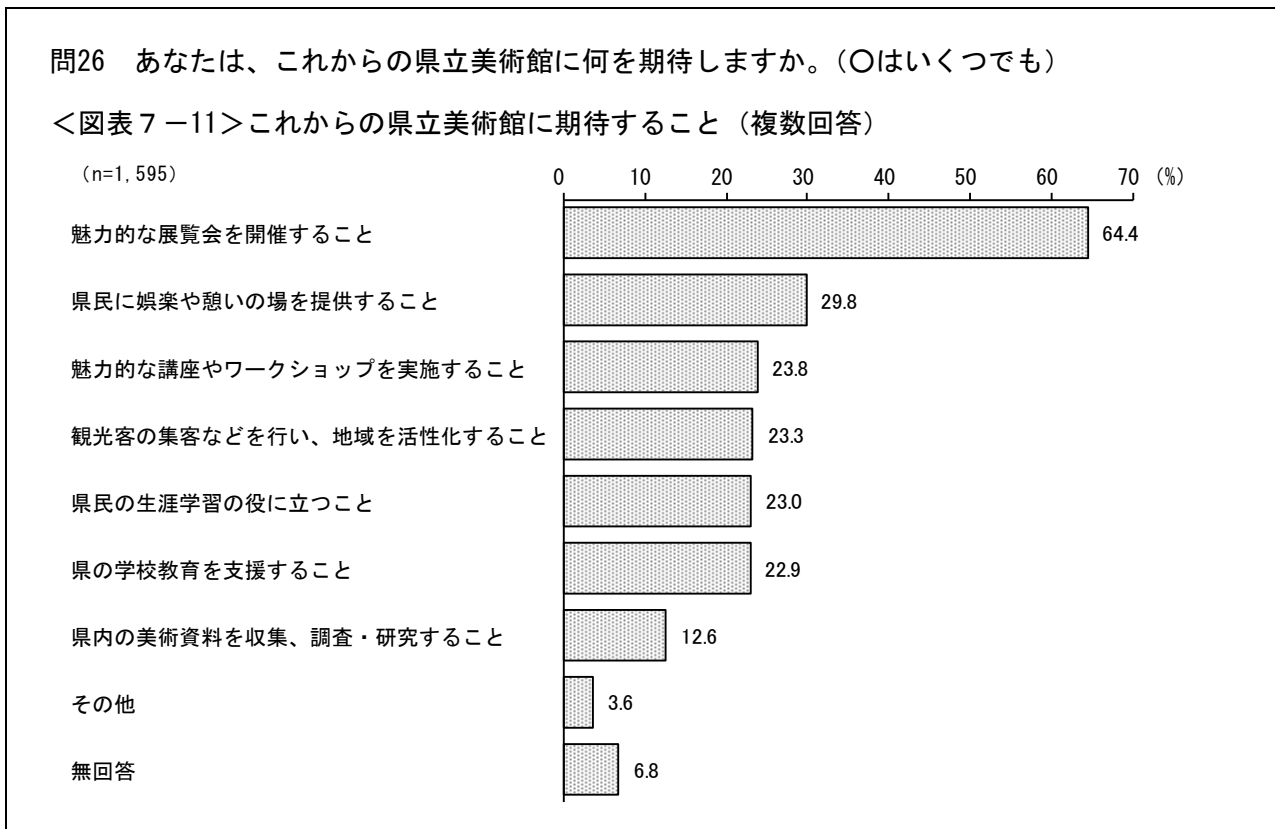
[参考] <図表7-10>満足していない理由（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）





（2）これからの県立美術館に期待すること

◇「魅力的な展覧会を開催すること」が6割台半ば



これからの県立美術館に期待することを聞いたところ、「魅力的な展覧会を開催すること」（64.4%）が6割台半ばと最も高く、以下、「県民に娯楽や憩いの場を提供すること」（29.8%）、「魅力的な講座やワークショップを実施すること」（23.8%）、「観光客の集客などを行い、地域を活性化すること」（23.3%）が続く。（図表7-11）

【地域別】

地域別にみると、「魅力的な講座やワークショップを実施すること」は“葛南地域”（28.2%）が約3割で高くなっている。

「観光客の集客などを行い、地域を活性化すること」は“山武地域”（36.2%）が3割台半ばと高くなっている。（図表7-12）

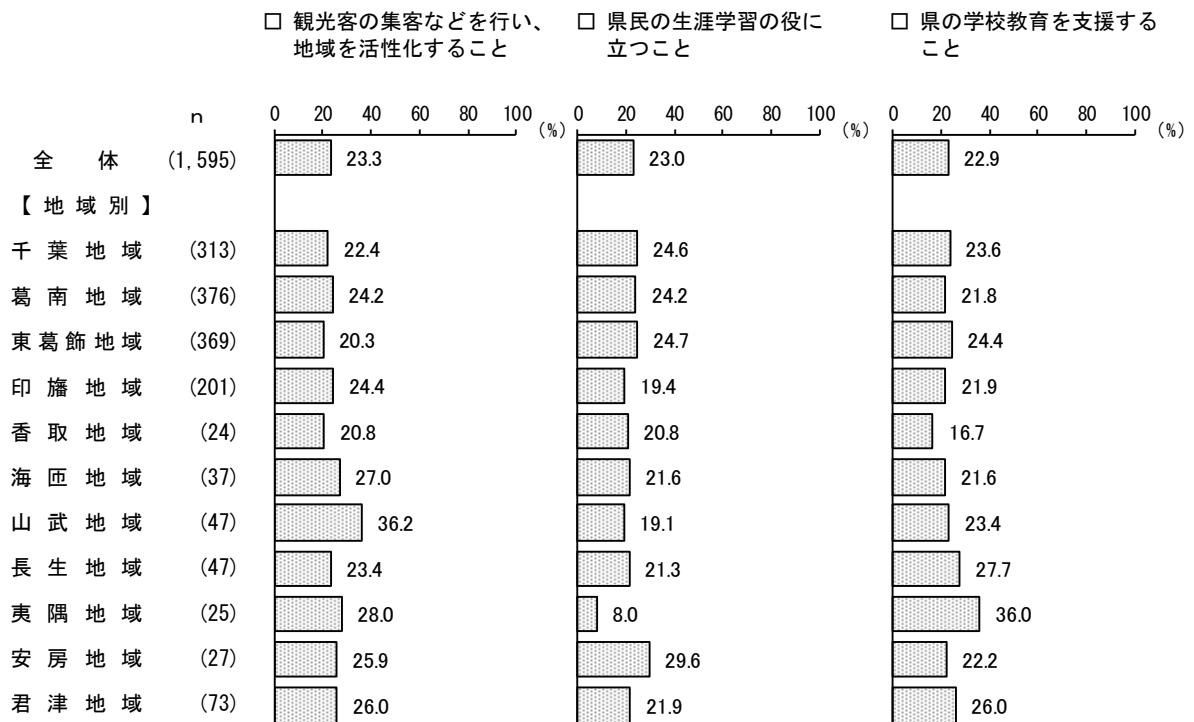
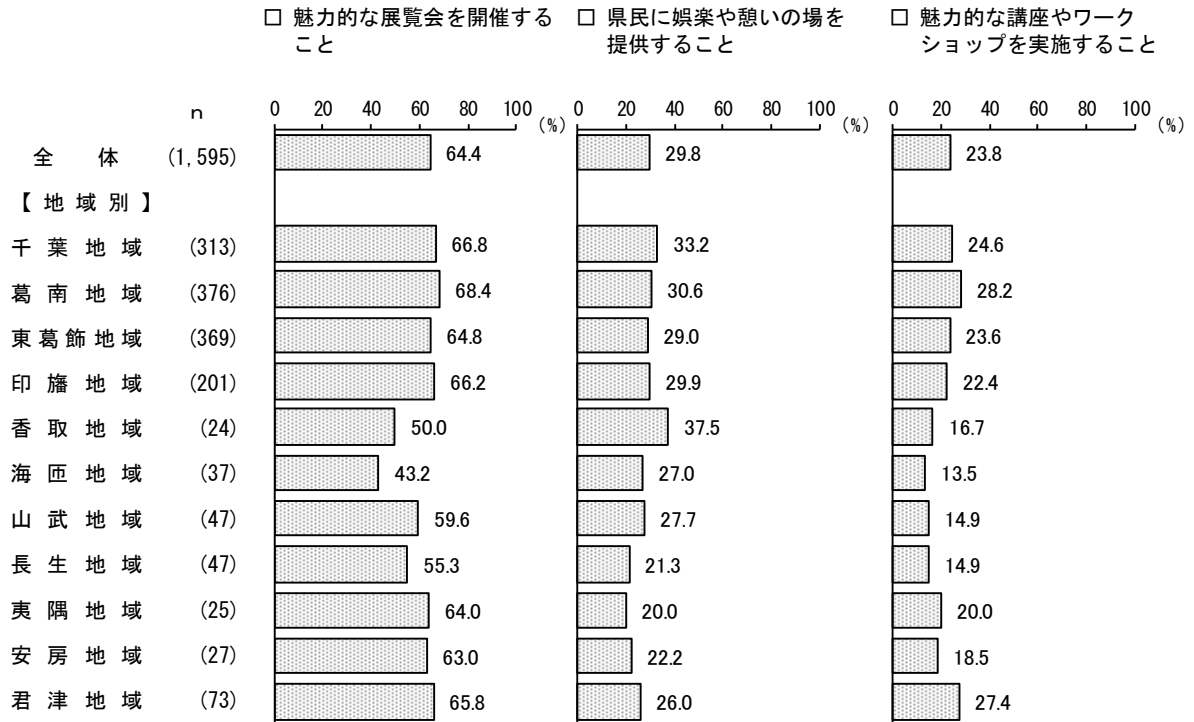
【性・年代別】

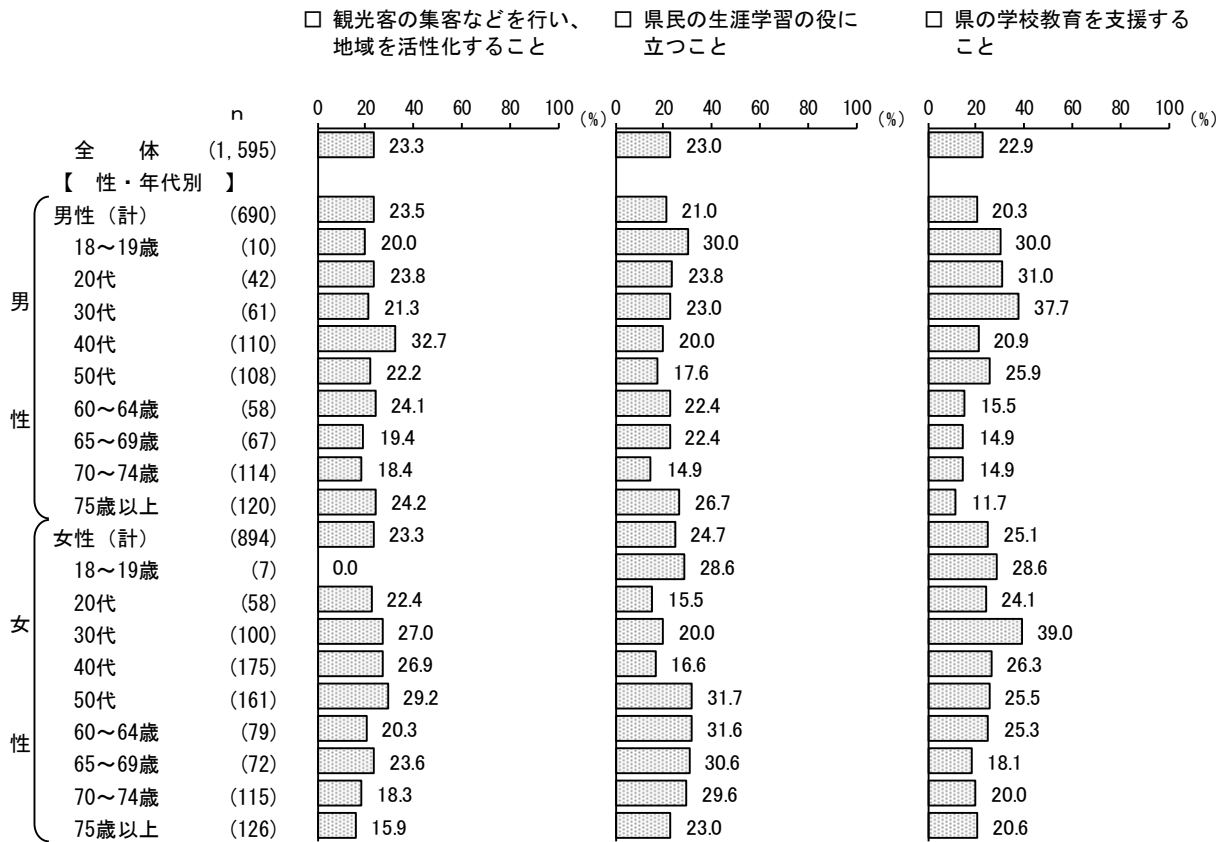
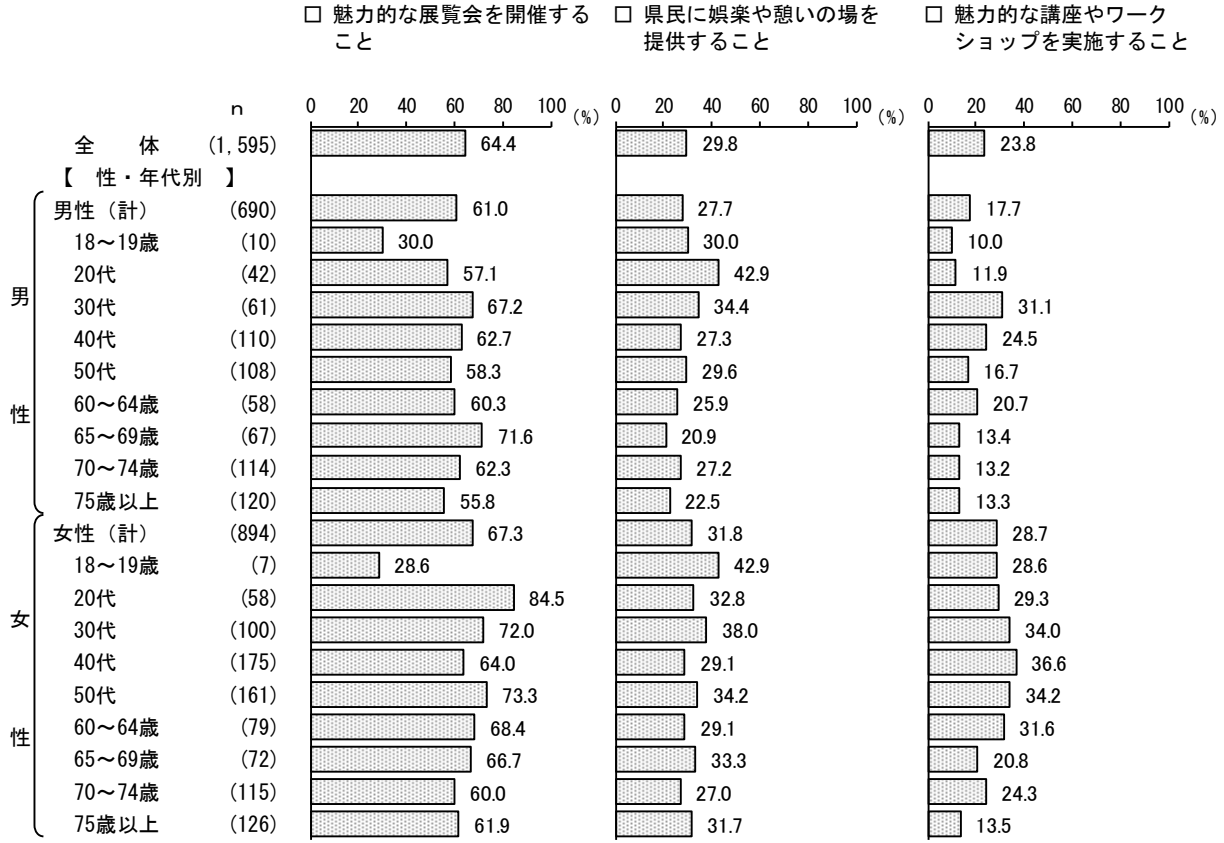
性・年代別にみると、「魅力的な展覧会を開催すること」は女性の20代（84.5%）が8割台半ば、女性の50代（73.3%）が7割を超えて高くなっている。

「魅力的な講座やワークショップを実施すること」は女性の40代（36.6%）、女性の50代（34.2%）、女性の30代（34.0%）が3割台半ばと高くなっている。

「観光客の集客などを行い、地域を活性化すること」は男性の40代（32.7%）が3割を超えて高くなっている。（図表7-12）

<図表7-12>これからの県立美術館に期待すること（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）





このほかにも、「県立美術館について」や問25～問26について、ご意見やご提案があれば自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、125人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■「県立美術館について」の自由回答（抜粋）

- 美術館自体が、子ども向けのイベント、講座やワークショップをやっているところが少ないので、そこに力を入れてほしい！横浜美術館のようにやってもいいと思います。
(女性、40代、東葛飾地域)
- 何度か展覧会を見に行きましたが、「講座」や「ワークショップ」については知りませんでした。
(男性、75歳以上、安房地域)
- 現代アートや子ども参加型のワークショップがあるといい。
(男性、30代、葛南地域)
- 美術館めぐりは好きなのですが、県内の情報が少ないため、都内がどうしても行きやすい。
(女性、70～74歳、印旛地域)
- でかけるとなると上野に足が向いてしまう。月曜日は無料にするなどの工夫があればうれしい。
(女性、50代、葛南地域)
- 県に関係する人・物・コトの展示期間を長くしてほしい。市の美術館とも連携して、展示が県内の多くの場所で見られるようにしてほしい。
(女性、30代、印旛地域)
- 例えば、千葉市美術館は浮世絵や版画のコレクションで知られているが県立美術館は何が有名かまったく思いつかない。何か核になる収集品や特長のある展示が必要なのではないか。また博物館でもあまり取り上げられない県内の工芸品や郷土玩具などまとめて常時見られる展示スペースがあっても良いと思う。
(男性、60～64歳、東葛飾地域)
- 数年前に行ったがまた行きたいと思えなかった。展示物が少ないように思えました。何度も足を運びたいような魅力的な講座、パステルアート・チョークアートなど参加型があるとうれしいです。
(女性、50代、千葉地域)
- 千葉県立美術館に今まで行ったことがありませんでした。今回調査項目に入っていたためどんな美術館なのだろうと初めてHPを見てみましたがとても素敵な美術館ですね。現在開催中の「江口寿史イラストレーション展」も魅力的です。コロナが落ち着いたら出かけてみたいと思います。
(女性、40代、印旛地域)
- 自家用車を持たない者にとって、交通の便があまり良くない事が多く利用しない大きな要因です。市立美術館の方が利用しやすい。
(男性、70～74歳、千葉地域)